

企業情報

会社概要

会社名 ファミリー物産株式会社
代表者 代表取締役社長 田中 邦統
本社所在地 〒105-0023 東京都港区芝浦 1-8-4
電話番号 03-3455-0002 (代表)
FAX番号 03-3455-0134
創業 1975年(昭和50年)12月
会社設立 1977年(昭和52年)8月
資本金 5,000万円



詳細は当社HPを
ご覧ください

アクセス

JR田町駅より徒歩8分
都営三田線三田駅より徒歩9分
都営浅草線三田駅より徒歩10分



沿革

1975年 12月 神奈川県川崎市中原区下小田中において田中邦弘が創業
1977年 8月 ファミリー物産株式会社設立
1980年 8月 千葉県白井町に千葉営業所、千葉物流センターを開設
1981年 12月 東京都八王子市に多摩営業所、多摩物流センターを開設
1982年 9月 神奈川県川崎市宮前区土橋に本社及び直轄営業所を移転
1986年 10月 埼玉県大宮市に埼玉物流センターを開設
2002年 5月 増資に伴い森永乳業株式会社が資本参加
2006年 1月 東京都港区芝浦に本社を移転
2009年 10月 東京都八王子市に多摩受注センターを開設
2011年 2月 横浜市戸塚区に横浜物流センターを開設
2015年 9月 横浜営業所を本社営業本部に統合
2019年 1月 多摩営業所を本社営業本部に統合
2019年 5月 代表取締役社長に田中邦統就任
2020年 1月 埼玉千葉・横浜・多摩物流センターをアウトソーシング化
2023年 5月 太陽光発電(クリーンエネルギー)による電力供給事業開始
2023年 8月 千葉営業所を本社営業本部に統合
2023年 8月 多摩受注センターの機能を本社に移転
2023年 12月 シンガポール FARMIPTE, LTD.に出資
2024年 8月 ベトナムホーチミンに現地法人 FAMILY SAKURA CO., LTD. 設立



末永く成長し続ける
企業でありたい



ファミリー物産株式会社
Family Bussan Co., Ltd.

ファミリー物産について

当社は半世紀にわたり、お客様さまへの「価値」、生活者のみなさまへの「価値」、お取引先さまへの「価値」、当社で働く人々への「価値」、関わるすべてのステークホルダーに「価値」をお届けすることをモットーとして社会に貢献してまいりました。

当社は森永乳業グループの一員として、森永乳業製品を中心に全国規模で展開する食品卸売事業を主幹事業として発展してまいりました。

更に、東南アジアでの海外事業、クリーンエネルギー事業(SDGs事業)など、国内外を問わずグローバルに当社ならではの「価値」を提供し続けてまいります。

事業領域



食品卸売事業

メーカーさま、小売業さま、双方から最も信頼されるパートナーとして、ニーズに応える効率的な流通網を構築、課題解決を行っています。



【主要お取引先さま】

森永乳業株式会社、栃酪乳業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社伊藤園、日清食品チルド株式会社、日清ヨーク株式会社、キリンビバレッジ株式会社、タカノフーズ株式会社、株式会社ヤマダフーズ、その他

海外・輸出入事業



2023年
ベトナム EC・卸売企業と業務資本提携
シンガポール FARMI.PTE.,LTD.へ出資
パートナー企業としてベトナムベビー市場へ参入(EC・卸売業)
FARMI SERVICE TRADING CO.,LTD.

2024年
ベトナム現地法人 卸売・輸出入事業スタート
ベトナムホーチミンにて現地法人設立
FAMILY SAKURA CO.,LTD.

クリーンエネルギー事業 (SDGs事業)



2023年
太陽光発電によるクリーンエネルギーの電力供給
国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の目標の1つである脱炭素化を実現するために、クリーンエネルギー事業へ参入し、地球環境保護活動に取り組んでおります。

関東圏(栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県)・中部圏(静岡県、愛知県、岐阜県、三重県)で、低圧・高圧発電所を所有しております。

SDGsに関する取組について

<p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> <p>太陽光発電事業 LED導入</p>	<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> <p>太陽光発電事業 LED導入</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>再生紙・リサイクル活動</p>	<p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> <p>ベトナムを始め 東南アジアへ 安心・安全で豊かな 生活を提供</p>	<p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> <p>働きやすい職場環境の創造として ベビーシッター制度導入 産休・育休制度導入</p>	<p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p> <p>働きやすい職場環境の創造として ベビーシッター制度導入 産休・育休制度導入</p>
------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------